



堺陵東ライオンズクラブ機関誌

事務局 〒590 堺市戎之町西1丁1番23号(堺商工会議所3F)
電話 (0722) 23-0567

例会日 毎月第2・第4水曜日午後6時15分～7時30分

例会場 堺商工会議所5階大ホール 電話(0722)38-5581(代)

結成日 1972年8月26日

結成順位 302・No1705 W-A地区No112

スポンサー
クラブ 堺登美丘ライオンズクラブ

チャーター
ナイト 1972年12月9日

会員数 70名



10号

1979.7~1980.6

▶ 1979年7月～1980年6月 活躍された役員及び委員	2
一年を顧みて	会長 L.角谷順亮 3
クラブのあり方	幹事 L.川井敏弘 4
会計の雑感	会計 L.佃 敏弘 5
ご協力を感じて	第一副会長 L.藤木正夫 6
会員各位に感謝して	第二副会長 L.知覧良昭 7
国際児童年のテーマに即応して	第三副会長 L.野里 勇 8
継続は力なり	ライオンテーマ L.石川 尹 9
小さい芽も大木に	L.S.角谷敏子 10
人と人との心のふれあい	L.S.藤井広子 11
例会並に主な行事報告	12
思い出のアルバム（高野山・物故ライオン慰霊祭）	15
楽しい家族例会の思い出の数々	16
1979年7月～1980年6月アクティビティ	18
アクティビティのスナップ	19
テールツイスター活躍のあと	20
1979年7月～1980年6月クラブ成績	20
編集後記	21



1979年7月～1980年6月 活躍された役員

会 長	L.角 谷 順 亮	テールツイスター	L.城 光 巳
前 会 長	L.山 田 修	一 年 理 事 (副テールツイスター)	L.浅 野 亮 一
第 一 副 会 長	L.藤 木 正 夫	一 年 理 事 (副 幹 事)	L.横 田 善 和
第 二 副 会 長	L.知 覧 良 昭	一 年 理 事	L.神 谷 順
第 三 副 会 長	L.野 里 勇	一 年 理 事 (副 テ ー マ)	L.三 好 治 雄
幹 事	L.川 井 敏 弘	二 年 理 事	L.大 前 清
会 計	L.佃 敏 夫	二 年 理 事	L.津 田 直 久
ライオンテーマ	L.石 川 尹		

1979年7月～1980年6月 委員会活動された委員

(◎印は委員長 ○は副委員長)

第一副会長 L.藤木正夫	出席委員会	◎L.金沢 ○L.江辺 L.増井 L.大門 L.藤原
	会員委員会	◎L.山田(隆) ○L.中谷 L.中村(幸) L.森村 L.川井
	財務委員会	◎L.梅田 ○L.河本 L.阪口 L.河原 L.神谷
	計画委員会	◎L.津田 ○L.中村(宗) L.住友 L.渡辺 L.西川 L.浅野
第二副会長 L.知覧良昭	情報・PR 会報委員会	◎L.三原 ○L.東瀬 L.中尾(啓) L.辻野(功)
	接待委員会	◎L.福田 ○L.藤井(勉) L.(太)
	大会委員会	◎L.空田 ○L.三好 L.今井 L.太田 L.得津
	会則および 付則委員会	◎L.野村 ○L.篠田 L.中辻 L.中井 L.七条
第三副会長 L.野里勇	社会福祉, レクリエーション, 公衆安全, 環境保全委員会	◎L.能崎 ○L.辰己 L.山口 L.有元 L.横田
	市民・教育・レオ委員会	◎L.宮田 ○L.米沢 L.香川 L.武田 L.高橋
	視力保護盲人福祉, 保健, 聴力保護言語障害者福祉委員会	◎L.浅香 ○L.釜中 L.佐藤 L.村田 L.中村(芳)
		L.武川 L.松下 L.辻野(壮)
	YE委員会	◎L.大前 ○L.辻野(健) L.中尾(健) L.森井 L.大津 L.鎌山

一年を顧みて

会 長 L.角谷順亮

“光陰矢の如し”過ぎ去った事は非常に早く感じますが、私にとっては長い長い一年間でした。因らずも昨年二月に八代目会長のご指命を受けその器でないことは十分に承知しながら幹事を始め役員、メンバー各位のご協力を頼りにお引き受けしました。そして本年度は“豊かな精神で実のある奉仕”をスローガンとし友愛と親睦を重点として鋭意努力したつもりですが結局は何も出来ず歴代会長の足跡をふみかためただけに終わりました。しかし大した支障も起らずL.河本にバトンタッチ出来た事を喜んでおります。さて一年をふり返ってみて会長としての初仕事はブラザークラブへの表敬訪問でした。各クラブの例会運営方法とかテールツイスターの活躍等非常に参考になることばかりでした。また今年度は堺東L.C.のチャーターナイト、堺浜寺L.C.の15周年記念式典、堺南L.C.の5周年記念式典また和泉中央L.C.の結成式とチャーターナイト、6月には高石L.C.の5周年記念式典等記念行事が多かった様に思います。そして今年度は更に6月1日に7R合同で堺泉レオクラブの結成も行われると言う事でレオ委員長L.宮田を始めメンバーの皆様方に大変お世話になりました。幸いL.阪口、L.住友、また故L.小路口のご協力で阪口幸之介君、住友孝代様、小路口啓子様、ノンライオンの上田千尋様の4名が入会されまして我がクラブとして面目を保つことが出来ました。若い力の活躍を今後大いに期待したいと思います。その他一年間を振り返りますとゾーン合同例会、諮問委員会、クラブの家族例会、クリスマス例会等数かぎりなく脳裏に浮んで来ますが、その都度各委員会や役員、理事の方に並々ならぬお世話になった事を改めて紙上をかりて厚く御礼申し上げます。ただ今年度残念な事は出席率が修正で100%を取れなかった事、また会員増強が予定通り出来なかった事など反省すべき事も沢山ありますが、これはすべて会長の不徳の致すところでございます。メンバー各位のご寛容を平にお願いする次第でございます。L.C.メンバーである限り誰でも一度はやらねばならない“会長職”今はたゞホットしたと言うのが偽らざる心境でございます。

本当に皆様方ご協力有難うございました。



クラブのあり方

幹事 L. 川井 敏弘

考えてみれば此の一年、本当に長い様でもあり、今日になれば短い様な気も致します。就任以来、私として出来得る限り円滑なるクラブ運営に努力して参りましたが、今思えば幹事としての諸々のやるべき仕事を残した様な気も致します。と申し上げる一番大きな事は現在、日本経済及び世界経済が成熟した段階に入ったとは申せ、あまりにも激動する社会情勢の中において、会員各位の自分の企業を死守される姿を充分ご理解申し上げながら、ライオンズクラブの本来の姿である実出席の若干の低下を見たことでございます。既に入会された以上は自分の大切な仕事を犠牲にする様な事を申し上げますが、自分の事業に対する不動の信念により自己の企業を運営されれば、月二回の定例会への御出席の時間をつくり出せるのではないかと思います。

特に幹事という立場から当クラブの益々の発展と、クラブのライオン各位の融和を計る意味においても一番出席率向上に心をいためました。しかし、その反面、私ごとき者に対しライオンズ活動に対する御協力、御支援に対しては、今茲に改めて心から厚く御礼申し上げる次第です。それにも増して何かと温かく御協力賜りました各ライオンの御友情、御厚情は私の生涯忘れることの出来ないものを作って下さいました。唯々、私に寄せられた数々の友情を忘れることは出来ません。此の一年は私にとりましても本当に良い人生勉強をさせて頂きました。

終りに際しまして、今後いつまでもいつまでも発展して行くクラブの成長と会員各位の益々の御健康並びに御事業の御隆盛を心から御祈り致します。



会計の雑感

会計 L. 佃 敏夫

光陰矢の如しと申しますが100回記念例会のおめでたい日に入会式を挙げて戴きライオンの誓を宣誓して以来、早くも例会回数88回3年8ヶ月の月日が経過し、最近どうにかライオンらしくなって来たと言自画自賛しているこの頃です。この間スポンサーL.角谷をはじめ先輩諸兄には色々ご指導を戴き、また、よい友人に恵まれ楽しい例会を重ねて参りました。

今期はクラブ会計というクラブの金庫番を仰せつかり、ライオン歴の浅い不勉強な私が職業的に適格だという事でご指名を受けた様であります。何分浅学非才の私がクラブ三役の一員という大役が勤まるかどうかと大変悩んだのであります。指命即決定だとの仰せにより、お引受けして早や一年。何とか無事に役目を終える事が出来そうだと喜んでおります。

昨年今頃はライオンズ必携や会計必携と首っ引きで不安の毎日でしたが、先輩会計L.武田にご指導を戴き予算通りの会計執行に気を配ったのでありますがお金は『オアシ』の諺通り予想しなかった特別の出費があったり、また予想通りの収入が無かったりして大変苦しい金庫番でありましたが、どうにか期中の会費値上げも避けることが出来、一安心しております。

この間、会長を始め会員の皆様には何かとご支援ご鞭撻を戴き誠にありがとうございました。特に指命委員長には行事計画の度に緊縮財政をお願いして大変ご迷惑をおかけし、申しわけなく思っております。

任期もあと僅かとなりましたが最後の締めくくりであります決算・会計報告に私なりに懸命の努力をし、悔のない任期満了を向えたいと思っております。

最後になりましたがこの新米ライオンの会計を補佐して色々とお手伝いを戴きました事務局の佐藤さんにお礼を申し上げ拙文を置きます。



ご協力に感謝して

第一副会長 L. 藤本正夫

私にとって、まことに有意義の内に1年を終ろうとしております

第1副会長を拝命して一番心配したのは私自身が他のLに比べて、LらしいLでないということでした。だが幸いにして、各委員長の方々の御協力に依り無事に1年間を過し得たことを深く感謝する次第です。

1年間のクラブを例会運営を計画する計画委員長L.津田始め委員の方々お忙しい中を例会振替の下見、当日の計画、またスピーカーの依頼等、数え上げたらキリが無いこの計画を万遺漏なくスムーズにやり遂げて下さいました。本当に御苦労様でした。有難うございました。

クラブの出席を担当する出席委員長L.金沢始め委員の方々、1年間本当に気を使って頂きました。ただ出席率の発表だけでなくメイクアップ委員会への欠席はないだろうか？修正100%を達成出来ただろうか？各例会毎にひやひやされたことだろうと思います。だが残念なことに修正100%を達成出来なかったことを遺憾だろうと思います。これもみんな私の不徳の致すところでございます。本当に会長、幹事始めメンバーの皆様方に深くお詫びする次第でございます。

ライオンズクラブは奉仕は第1ですが例会出席も基本です。しかもキャビネットで認められたメイクアップ委員会と言う便宜もでございます。来年は全員で自覚して出席委員会のお世話になることなく修正100%を達成しようではありませんか……。

財務委員会ご苦労様でした。このせち辛い時だからと会費の値上げをせずに1年間の予算を組んで頂き予算修正することもなく過せました。本当に委員長L.梅田他委員の方有難うございました。会員委員会の方々、今年に入会、退会、休会と色々ありましたが委員長L.山田隆始め委員の方々の御苦労に依り、事なきを得ました。本当に有難う存じました。

最後に今後我々同胞（メンバー）は知性あるライオンとして全員が固い友情の絆で結び合い、この激動の80年代を乗り切ろうではありませんか。



会員各位に感謝して

第二副会長 L. 知覧良昭

今期第二副会長の指名をうけ、会員各位のご期待に添う事が出来るか、正直な処、不安でございました。先づ年度変り早々に納涼家族例会『万博迎賓館にて』の担当で始まりました。当日は幸いにも月夜に恵まれ、多数のご出席を得、所属委員長、委員各位のご協力が無事責務を果すことができました。°これ一重に友愛と寛容の精神であると信じます。

また、所信表明で申し上げました通り、スピーディーな手帳配布（第一例会時にお渡し出来た事）及びライオンスクール等、一応済すことが出来ました。

次に当クラブのご協力で今年も泉ヶ丘学院に対し色々なアクティビティ頂き厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、よろしくお願い致します。

最後になりましたが、L.三原、L.野村、L.福田、L.空田の各委員長並び委員各位のご協力を深謝し、本年度の大役のお礼と致します。



国際児童年のテーマに即応して

第三副会長 L. 野里 勇

本年度は、なぜか、その器でもない私が第三副会長という大役の指命を受け、とまどいつつ、準備理事会に臨みました次第です。

その中で第三副会関係の年間行事並に予算に取組み、初めてその職責の重大さを痛感し、私の様なものがこの大役を果せるかを、自分自身実のところ疑問を持ち初めました。それも昨年度は情報PR委員長として、それぞれの奉仕活動の際に写真だけを写りに歩いただけの事、それ故、第三副会関係の内容も余り知らなかった事です。

それでも何も分らずの内に、諸々の奉仕活動が全とう出来る見通しです。

これも一重に温厚且、寛大な角谷順亮会長初め川井敏弘幹事、佃敏夫会計の温いご指導と、各役員各位の良識ある深いご理解の協力の賜です。

本年度は国際児童年の年でもあり、それに即応して、我が陵東L.C.は、それをテーマとして、最重点奉仕活動といたしました。

国際児童年のテーマは、国あるいは民族によって、それぞれ受け取り方が違います。国情によっては「飢えた子供には食糧を」また「病める子供には医療を」あるいは「すべての子供に教育を」という国もあります。

そこで国際的視野に立脚したその中で、我国は先進国の一員でもあり、児童に対する教育内容充実を目指して、我が陵東L.C.は次の奉仕活動を行いました。

めぐまれない児童施設への奉仕活動、堺市内の新設小学校への奉仕活動、堺市教育委員会への奉仕活動など、活発に進めて参りました。

すなわち、児童教育は未来の人材の養成の場である事で、真の愛の奉仕を今後共一層私達は考えて見ようではありませんか。

最後に、能崎洋広社会福祉委員長、宮田種夫市民教育委員長、浅香昭一視力保護委員長、大前清Y.E委員長を初め、各所属の委員各位のご協力を深謝し、今後一層のクラブの飛躍発展を祈願し、本年度の大役の御礼の言葉といたします。



継続は力なり

テーマ L. 石川 尹

奉仕寛容の意義の大きさに、深くも考えずその意義の奏でる音に美的感覚を感じた時もありました。然しこの頃になってその意義の持つ意味の大きさに正面切って、考えさせられております。今ここに与えられたものの弱さでなく私なりに考えようと思います。

三十何年前、私の大学の入学式の際、学長から新入生諸君にと語られた言葉が「主体性の確立」と言う言葉でした。大学生にもなれば主体性を持って行動してほしいと熱意を込めて語られました。去年の春、京大の学長の新入生への言葉が新聞に報道されていましたが全く同一の事を述べられていたのを読み、三十何年の歳月の流れがありながら、同年代の人達に同じ言葉を語りかけられると言うことは、時は流れても大切なことは同じであると言うことをしみじみ感じたものでした。

同じ志を持ち社会的なつながりを深めようと努力している人達ばかりの集りであるライオンズクラブは、個々に大変なユニークさがあり私は教えられる事が多く、例会に出席しても暖い雰囲気メンバー相互間に漂い「今日は出席してほんとうに良かったな」と心からなる実感をこめて満足して帰宅出来るのも皆様の深い理解と友情の賜と感謝している次第です。「継続は力なり」の言葉のごとく、続ける事は大変ですが意義が大きいと思います。歴史の重みをかみしめられる様なクラブに育ってほしいと思います。それには一人のライオンとしてこれでいいのかと、今一度、自分を省りみながらペンを置きます。



小さい芽も大木に

L. S. 角谷 敏子

堺陵東ライオンズクラブ八年目を迎えて過ぎ去りし思い出をたどって見ますと、私の人生に走馬燈のようにクラブの方々との出逢い、つながり等、美しい箱庭の童話の中のシルエットとして脳裏に浮んでまいります。

チャーターナイトの感激、初めてネスの皆様とお手伝いをしてライオンズクラブの一員としての心がまえ、誇りをひしひしと感じました。

そして家族例会のあとの二次会の時、有志の方々とお揃いの会合もあって良いのではと皆様に呼びかけて、ネスの会を発足し、年二回の会合を愉しみに親交を温め、友情を増してライオンズクラブをよく理解して、少しでもクラブ発展の為に協力をと、ネス会でも申し合せております。

ネス会も発足以来七年目を迎え中だるみの時期になりました。ネスの皆様とも心と心が通じ合うこの頃、私個人の考えとして、年一回でもボランティア活動の参加を呼びかけたいと思います。

何かお役に立つ援助活動をほんの小さい助け合いでも奉仕の心を持って網の目づくりをネス会でも連帯して、協力しあう事がネットワークづくりであり、ライオンズクラブの充実した精神にむすびつくものと思われまます。

本当にクラブの御主人様方、奥様方とのつながり、友情を大切に一つの小さい芽も友情の水をあたえ、大きな大きな人生という大木に育て、子供、孫と枝や芽を増して、信頼と希望に満ちた豊かな実りを、悔いのない人生を送りたいと思います。

そして、ますますの堺陵東ライオンズクラブの発展と皆様の御多幸をお祈り申し上げます。



人と人との心のふれあい

L. S. 藤井 広子

主人がライオンズクラブに入会しましたことは私にとりましても多くの方達とお知り合いになれ、また交流を深めることが出来ました。

それは人生にとって、とても幸せなことと思っています。

この広い世の中で自分が生きている間、どれだけの人々とお知り合いになれるかと思っただけのことがあります。

い、方々とお知り合いになれ、お友達になれると言うことは自分にはないものを発見したり、その人その人の個性、持味など知り同じ物事に関しても人それぞれの考え方の相違など認識を新たにすることなどほんとうに多くあります。

い、お友達がもてると言うことは人生の財産とも言えると思います。

ライオンズクラブが縁で二人の子供が交換学生として、カナダ、アメリカへと派遣されました。御世話になった両家庭とも、とても親切に自分の子供の様に家族の一員として暖かく迎えて下さったのもその一つです。

またオーストラリアからの交換学生も私の家で預りました。

遠くはなれた外国でも人と人との心のふれあい、暖かさは同じだとつくづく感じました。

堺陵東ライオンズクラブが発会しました間もなく家族会があり、多くのネスの方々ともお知り合いになれて嬉しく思いました。

その時ネスばかりの親睦をはかるためのネスの会を作ったと言う発案があり、ネスの会が発足しました。

年に二回位幹事さんが計画して下さい、ネスの方々との楽しい一日を過ごすのもたのしみの一つです。

ライオンの方々がお社会奉仕されいろいろなアクティビティをなさっている様に私達ネスもなにか社会奉仕に協力出来たらと思っています。ボランティア活動などネスでも出来たら少しでも社会の御役に立てるのにと私自身思っております。

例会並に主な行事報告

例会日	回	摘 要	開催場所
1979年7月11日	第164回	新会長 所信表明 年間行事案の発表	堺商工会議所
1979年7月25日	第165回	お客様 7 R. 1 Z. Z.C. (堺南L.C.) L.山合英二 7 R. 1 Z. Z.S. (堺南L.C.) L.浅田金三 堺仁徳L.C. 会長 L.榎並幹泰 幹事 L.西村菅郎 堺浜寺L.C. 会長 L.富士松 卓 幹事 L.八文字貞和 堺南L.C. 会長 L.福場 伎 幹事 L.坂井公男 堺東L.C. 会長 L.東 正三 幹事 L.政木 隆 堺登美丘L.C. L.太田勝男 スピーチ「私の自叙伝」 L.藤井太一	堺商工会議所
1979年8月8日	第166回	納涼家族大会	万博記念迎賓館
1979年8月22日	第167回	お客様 堺登美丘L.C. 会 長 L.前田耕作 幹 事 L.辻 正 堺南L.C. 会 長 L.福場 伎 堺東L.C. 第2副会長 L.向山常由 L.柴 啓文 L.増栄吉一 L.奥野哲司 L.富田茂利 堺市立福泉小学校 校長 西村百合子先生 スピーチ「現在の性教育雑感」 西村百合子先生	堺商工会議所
1979年9月12日	第168回	お客様 7 R.D.D.G. (堺浜寺L.C.) L.岩田嘉幸 P R 委員 (泉大津L.C.) L.高寺延寿 慰霊碑委員 (高石L.C.) L.大島 茂 堺登美丘L.C. L.池崎繁雄 堺北警察署 署長 加地重夫殿 交通課 小島 隆殿 「交通安全講習」 小島 隆殿	堺商工会議所
1979年9月26日	第169回	お客様 堺L.C. 会長 L.谷本陽蔵 幹事 L.呉松正敏 せり市	堺商工会議所

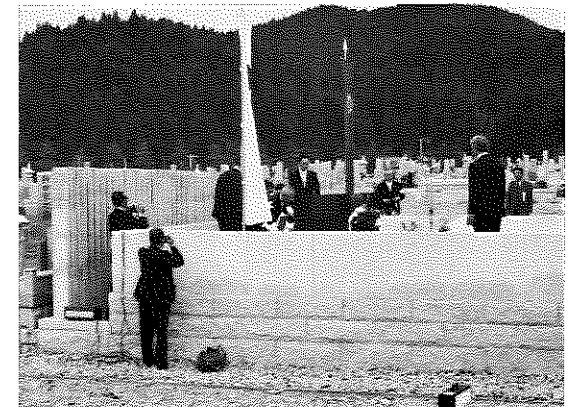
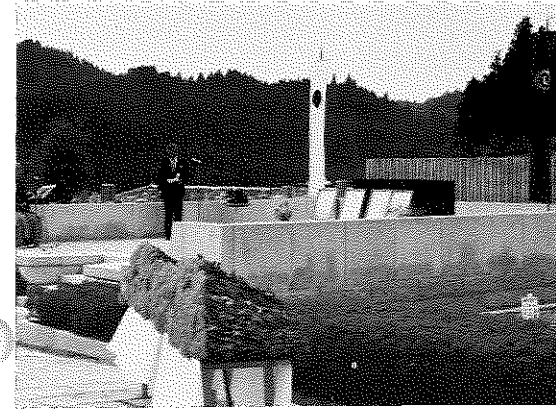
例会並に主な行事報告

例会日	回	摘 要	開催場所
1979年10月17日	第170回	1978年～79年度 100%会長賞 L.山田 修 入会式 森井次郎 パネルディスカッション「ACTについて」 出場者 L.釜中 L.辰巳 L.浅香 L.宮田 L.野聖	玉 姫 殿
1979年10月24日	第171回	第171回例会は、10月28日開催の堺東L.C.チャーターナイトに振り替え (於：大阪商工会議所)	
1979年11月14日	第172回	お客様 松友会 井上 武殿 石川芳秀殿 吉田義雄殿 西保清美殿 平尾竜介殿 卓話「物事の道理について」 L.得津正徳	堺商工会議所
1979年11月22日	第173回	7 R. 1 Z. 合同例会 ホストクラブ 堺登美丘L.C. 来賓 堺市長 我堂武夫殿 高石市長 浅野政雄殿 堺北警察署々長 加地重夫殿 高石警察署々長 上村 敏殿 お客様 335 B地区ガバナー (大阪天満L.C.) L.菊地 二郎 キャビネット 幹事 (大阪天満L.C.) L.寺井 種 茂 キャビネット 会計 (大阪天満L.C.) L.田中和 鶴海 元ガバナー (堺 L.C.) L.橋本 佐内 元ガバナー (堺 L.C.) L.今西 寿雄 7 R. D. D. G. (堺浜寺 L.C.) L.岩田 嘉幸 7 R. 1 Z. Z. C. (堺南L.C.) L.山合英二 P R 委員 (泉大津L.C.) L.高寺延寿 Y E 委員 (堺仁徳L.C.) L.大黒英二 レオ 委員 (堺浜寺L.C.) L.山田 一雄 慰霊碑 委員 (高石L.C.) L.大島 茂 7 R. 1 Z. Z. S. S. (堺南L.C.) L.浅田金三 記念講演「ほんもののボランティア」 三笠宮寛仁親王殿下	新 東 洋
1979年12月12日	第174回	お客様 堺市教育委員会青少年教育課長 原田 晃殿 職員 辻林 茂殿 堺まつり (まつりの女王) 竹本悦子嬢 " (準女王) 折野伊佐子嬢 " 藤本里美嬢 映画「この子この子」"ある少年たちの万引から"	堺商工会議所

例会並に主な行事報告

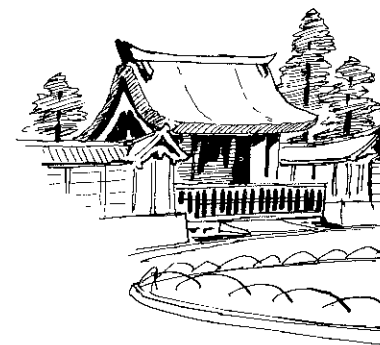
例会日	回	摘 要	開催場所
1979年12月19日	第175回	クリスマス家族例会 出席賞表彰	天 兆 閣
1980年1月9日	第176回	新年例会 上半期決算報告	堺商工会議所
1980年1月23日	第177回	キー賞授与 L.釜 中 与 四 一	堺商工会議所
1980年2月13日	第178回	お客様 和泉大阪L.C. 会 長 L.角 城 楠 雄 # EXT委員長 L.阪 口 新 一 和泉中央L.C. 会 長 L.森 益 三 CN委員長 L.好 本 寿 夫 指名委員長、指名委員発表 卓話「相続税について」 L.佃 敏 夫	
1980年2月27日	第179回	お客様 神戸市立王子動物園技師 亀 井 一 成 殿 次期役員候補発表(指名会) ゲストスピーチ「育てる」 亀 井 一 成 殿	堺商工会議所
1980年3月12日	第180回	次年度役員発表(選挙会) 映画「和君返事して」	堺商工会議所
1980年3月26日	第181回	お客様 高石ロータリークラブ会長 嶋 田 祐 央 殿 ゲストスピーチ「自分中心の心について」 嶋 田 祐 央 殿	堺商工会議所
1980年4月9日	第182回	ライオンズ慰霊碑委員候補発表 L.中 谷 秋 男 卓話「私の生きざま24時間とルーミアア不老長寿の旅」 L.辻 野 建 市	堺商工会議所
1980年4月23日	第183回	第183回例会は、4月27日開催の和泉中央L.C.のチャーターナイトに振り替え(於:和泉市立市民文化ホール)	堺商工会議所
1980年5月11日	第184回	家族例会。三千院見学	京都 大原 古知谷
1980年5月28日	第185回	お客様 堺北警察署署長 梅 本 警 殿 交通課長 深 町 忠 孝 殿 交通係長 川 島 末 麻 呂 殿 小 戸 清 美 様 ゲストスピーチ「交通事故の現状と対策」 深 町 忠 孝 殿	堺商工会議所
1980年6月11日	第186回	お客様 堺登美丘L.C. L.森 田 房 一 卓話「生物時計」 L.押 谷 順	堺商工会議所
1980年6月18日	第187回	新旧役員の交替式 卓話「会計としての苦勞話」 L.佃 敏 夫 「計画委員長としてのこの一年の所感」 L.津 田 直 久 「元幹事の所感」 L.中 辻 弥 千 幸 「元会長の所感」 L.藤 井 勉	シャトー南海

思い出のアルバム



高野山

1979年9月9日

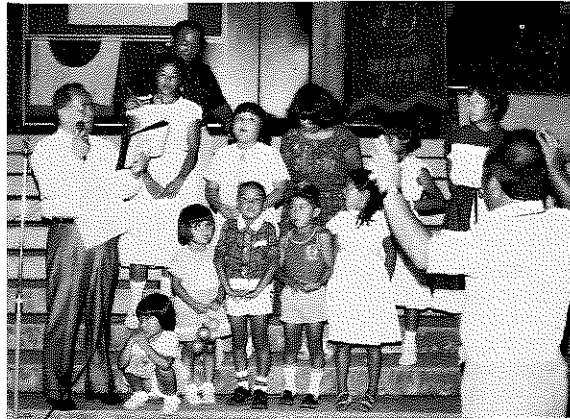


物故ライオン慰霊祭

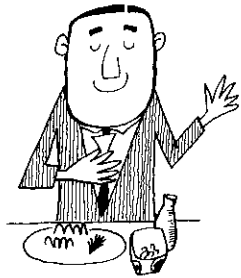




万国博迎賓館 1979.8.8

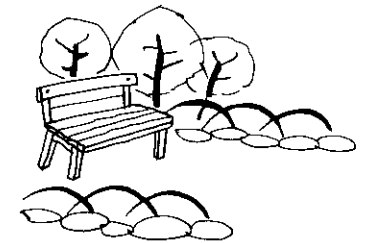
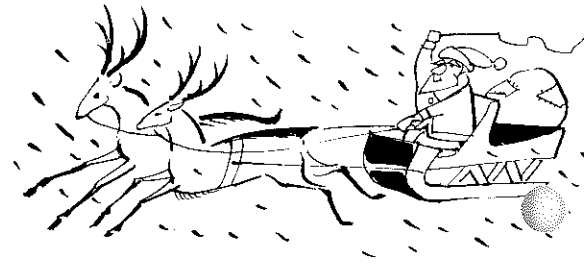


京都 大原の里 三千院にて記念撮影



楽しい家族例会

の思い出の数々



クリスマス家族例会



三千院 1980.5.11



1979年7月～1980年6月アクティビティ

1979年 8月	○ 7 R, Y E 活動費	¥ 30,000
	○ Y E, A C T 基金 300×70	¥ 21,000
	○ 泉ヶ丘学院児童淡路島キャンプへ A C T	¥ 258,400
	○ 堺北警察署へ自転車	¥ 350,000
9月	○ 大阪肢体不自由児協会へ協力金	¥ 12,000
	○ 第15回全国身障者スポーツ大会へ愛の拠金 100×70	¥ 7,000
	○ 第4回堺市身障者スポーツ大会へ協力金	¥ 30,000
	○ 堺市民オリンピックへ協力金 10,000×3口	¥ 30,000
	○ 堺まつり振興会へ協賛金	¥ 150,000
10月	○ 大阪アイバンクへ拠出金 350×70	¥ 24,500
	○ 労力奉仕 堺まつり 南蛮行列参加者28名	
11月	○ 堺市教育委員会へ16%フィルム2本	¥ 155,000
12月	○ 青少年教育課へフィールドアスレチックス用具, ならびに、映写機1台	¥ 500,000
	○ 東光学園へ敷物	¥ 300,000
	○ 泉ヶ丘学院へ椅子とチャイム	¥ 150,000
	○ 清心寮へ温風ヒーター2台	¥ 150,000
1980年 1月	○ L I F 基金 70×250	¥ 17,500
	○ 盲導犬育成事業へ基金 71×350	¥ 24,850
	○ 第5回物故ライオンズ慰霊祭へ拠金	¥ 30,000
2月	○ 地区Y E アクティビティ基金 71×300	¥ 21,300
	○ 地区聴力保護言語障害者、福祉委員会へ 71×370	¥ 25,900
	○ 大阪府警交通安全広報板地区 A C T 1口	¥ 100,000
4月	○ 労力奉仕、春の交通安全街頭キャンペーン出席者3名	
	○ 7 R 1 Z 全国献血、労力奉仕6名、当クラブ負担金	¥ 63,930
5月	○ 堺泉レオクラブ結成拠出金	¥ 100,000
	○ 外部向 P R 誌 70×5×120	¥ 42,000
6月	○ 日置荘西小学校へ移動式鉄棒5台	¥ 150,000
	○ 金岡南小学校へブランコ1基	¥ 153,000
	合 計	¥ 2,896,380

アクティビティのスナップ



テールツイスター活躍のあと

例会	フ ァ イ ン	ド ネ イ シ ョ ン
第164回	400円	114,900円
第165回	1,400円	144,500円
第166回		113,000円
第167回	200円	191,000円
第168回	1,200円	155,000円
第169回	1,400円	87,600円
第170回		164,000円
第172回	2,600円	129,200円
第174回	2,100円	170,000円
第176回	500円	131,000円
第177回	1,400円	86,200円
第178回	600円	184,300円
第179回	1,200円	98,300円
第180回	1,900円	165,000円
第181回	600円	113,500円
第182回	1 500円	141,200円
第185回	6,900円	260,000円
第186回	1,000円	109,300円
第187回		65,000円
計	24,900円	2,623,000円

1979年7月～1980年6月 クラブ成績

月	会員数	(不)	理事会	委員会	修正(%)
1979年7月	70	3	1	7	99.2%
8月	70	4	1	4	100%
9月	70	6	2	5	99.0%
10月	71	5	1	4	100%
11月	71	5	1	4	100%
12月	71	5	1	7	99.2%
1980年1月	70	3	1	4	99.2%
2月	70	4	1	6	100%
3月	70	5	2	6	100%
4月	70	5	1	6	100%
5月	70	6	1	2	99.2%
6月	70	6	1	4	

編 集 後 記

年度末をひかえ、おしりに火がついてから動き出した様な、ぶざまな様子を会長初め、役員の方々が本当によくカバーして下さいました。まづ、お礼申し上げます。

3人寄れば文珠の知恵とか申しますが、私たち委員4人寄りましても出て来るのは、ため息とあくび誠にたよりないものが寄ったものです。でも何んとか機関誌のていさいがととのいまして、本日発行の運びとなりました。

御覧の様に支離滅裂な編集ですが内容的にうそだけは絶対ありませんので諸兄の方で御笑覧下さい。何十年か先にまた同じ情報PR委員になった時は、もう少しましな会報を作るぞと決心しながら、筆をおきます。

末筆ながら各委員の皆様、御協力ありがとうございました。

情報PR委員会 L. 三原 宏 巳
L. 東 瀬 浩 三
L. 中 尾 啓 吾
L. 辻 野 功